

## コミュニケーションは度胸・愛嬌・勉強

校長 石神 徹

「開一版小学校英語教育の構築」と銘打って、今年度は教員の授業研修を進めてきました。4月全体保護者会で「英会話は度胸・愛嬌・勉強です。」と、語呂合わせで勇ましく述べたことが思い出されます。英語教育は遡ること16年前、平成14年度の総合的な学習の時間の導入により、国際理解に関連して一部実施され、徐々に拡大、平成23年度から高学年で週1時間となり、平成32年度には教科・外国語科として高学年週2時間、外国語活動領域として中学年週1時間に。本校では低学年でも年間数時間実施するなど全校的に展開をしていきます。

一年間、専門講師を招聘して、授業という具体を通して、小学校英語教育のねらいを明らかにしてきました。結論として、英単語や文法などの習熟に重きを置くのではなく、英語の言い方に親しみながら、人とのやりとりに努めるコミュニケーション力や態度の伸長を図るのです。この学校だよりと時期近く発行されるPTA広報の対談を、ぜひご一読ください。

アルファベットには原則としてフリガナをつけない、活動させっぱなしではなく短時間ごとに見取りの評価を伝えてやりとりの質を深める、授業冒頭のねらいに対する達成度ややりとりを振り返る、活字を読む結果としての音声ではなく音声に親しんで自然に活字に戻るなど幅広い指導技術を研究授業から教員は学びました。

一年間の研究授業を学校ホームページにて振り返ります。

『「ウーマン、会話やろう、ウーマン」などと名刺交換に積極的。Who am I?クイズで学級のみながつながる時間になりました。』(5月6年)『「いっばいの人と当てっこができた。」「自分に気づいていない人にも声をかけた。」ようにかかりを広げようとした子どもたちです。』(6月3年)『「あいさつゲームが増えて、進化しました。」「進化気分です。」というように、前の時間に比べて、交流の段階が上がっていることを実感するとともに、もっと前へ進む子どもたちです。』(9月1年)『canを使って得意なことを交流しました。じゃんけんや歌、やりとりシャワーで心を開いた後、友だちに新たな自分を伝えます。友だちの新たな姿に迫ります。』(10月5年)『ゲス・シンキング、キーワード・アクション、穴あきクイズ、ジェスチャーゲームなどの多彩な活動でやりとりのプラットフォームに立つ子どもたちです。』(11月2年)『wantをつかったやりとりでシールパフェをつくりました。聞き取ったことを確認したり、目を見たり、うれしそうにしたり、手で数を示したり、仕草をつけたり、ともに喜びや驚きの声を上げたり・・・友だちを受け入れるやりとりがあちらこちらに。』(1月4年)

年度当初、講師から指導を受けたコミュニケーションの視点で子どもの姿を見るように努めていたのです。

人とのやりとりに前向きに取り組む力は教員だけで伸ばせるものではないでしょう。後顧に憂いを持たず、安心して家を出ることによって、学校で思いっきり力を発揮できると考えます。開一小のやりとりの成否は教員の指導力のみならず、家庭基盤によるものが大。年度の終わりに、改めて、これまでの家庭の支えに感謝します。

“度胸・愛嬌”を変えようとは思いませんが、“勉強”については文法などの内容ではなく、学習態度や学習規律などの勉強姿勢に読み替えることが大事だと現時点では認識しています。英会話に代えて、「コミュニケーション」は度胸・愛嬌・勉強です。」

本校の教育目標は一ともに生きる一。手を携えて、生きるためには、意見の一致を見ることは難しくても、相互理解や尊重は欠かせません。本校の教育目標を具現化するためのコミュニケーション力や態度の伸長を図る新たな教科の充実に向けて、引き続き、指導理念の理解を深め、指導技術を高めていきます。新時代の教育を担う誇りをもって。

## 3月の生活目標

### 《一年間のしめくくりをしよう》

生活指導部 島田 真里

平成最後の30年度もしめくくりの時期を迎えます。子供の1年間の成長はめざましいものがあります。振り返れば、できるようになったことがたくさん思い浮かぶのではないのでしょうか。

では、学校のきまりの面ではどうでしょうか。進んで挨拶はできたでしょうか。ルールとマナーを守り、安全な行動ができたでしょうか。この時期、子供たちにもう一度振り返らせたいと思います。是非、ご家庭でも、学校にはどんなきまりがあったのか、今一度確認して、子供の姿を見ていただくとありがたいです。

## 3月の行事予定

- 1日(金) 安全指導  
6年生を送る会(3・4校時)  
お別れ給食会
- 4日(月) 全校朝会 委員会  
避難訓練
- 5日(火) 午前授業(1~5年生)  
巣立ちの会(6年生14:00~)
- 6日(水) 児童集会
- 7日(木) 送別球技大会(5・6年生5・6校時)
- 8日(金) 送別球技大会予備日
- 11日(月) 全校朝会・クラブ
- 18日(月) 全校朝会  
午前授業
- 19日(火) 午前授業(1・2年生)  
5時間授業(3~6年生)
- 20日(水) 1~4年生午前授業(特別時程)  
卒業式予行練習(5・6年生5・6校時)
- 21日(木) 春分の日
- 22日(金) 修了式  
午前授業 給食終
- 25日(月) 第137回卒業式
- 26日(火) 春季休業日始

※4月8日(月) 始業式 入学式

※4月13日(土)は第二土曜日ですが、授業日ではありません。

## 6年生を送る会・お別れ給食会

特活部 本間 愛子

3月1日(金)3、4時間目に「6年生を送る会」そして、給食の時間にはたてわり班での「お別れ給食会」が行われます。委員会やクラブ、たてわり班活動そして学校行事等で、開一小のリーダーとして活躍してくれた6年生に、感謝の気持ちを伝えようと各学年から心のこもった出し物や手紙が送られます。6年生は下級生からの思いを受け止め卒業を実感するとともに、5年生はたてわり班の引き継ぎも行い、開一小の伝統が下級生へと受け継がれていきます。

どの学年もこの一年間の成長を実感しつつ、子供たちの優しさとあたたかい気持ちにあふれた会となり、来年度に向けて希望が膨らませることでしょう。

## パワーアップしました!

2年 担任一同

もうすぐ3年生になる子供たち。この1年間でたくさんを経験し、いろいろなことができるようになりました。子供たちの声を紹介します。

- かけ算九九をすらすら言えるようになった。
- 音読が上手になった。
- 漢字をたくさん覚えて、ていねいに書けた。
- なわとびや鉄棒で、できる技が増えた。
- 給食を残さず食べられるようになった。
- 友達と仲良くできるようになった。
- 大きな声で歌えるようになった。
- 鍵盤ハーモニカで指またぎや指くぐりができるようになった。

できることが増えていく中で、子供たちは自信をつけていきます。自分も友達も大切にできる3年生をめざして、さらに大きく成長して欲しいと願っています。

## もうすぐ二年生

1年 担任一同

入学してからこの一年間の成長には、目を見張るものがあります。「できるようになったこと」発表会、また、新入生を迎えるための準備をすすめる中で、入学した頃の自分たちのことをふり返りました。

- 平仮名や漢字をきれいに書けるようになった。
  - たくさんの友達と外遊びをするようになった。
  - 縄跳びでいろいろな跳び方を跳べるようになった。
  - 朝読書で、本を読むことが大好きになった。
  - 手を挙げて自分の考えを発表できるようになった。
  - 一人で次の日の準備ができるようになった。
- などが挙げられました。

友達とのかかわりが深まり、クラスへの所属意識が芽生え、安心して学校生活を送っている様子が見られます。子供たちも、自らと友達の成長をお互いに実感しているようです。二年生に向けて様々なことに臆さず挑戦し、さらに大きく成長することを願っています。

## 最上級生に向けて

5年 担任一同

先月、6年生とたてわり班の引き継ぎをしました。3月1日の「お別れ給食・遊び」では、5年生がリーダーとしてたてわり班をまとめます。いよいよ自分たちが中心となって学校を動かしていくことになり、悩みながらも意欲的に活動する子供たちの姿が様々な場面でたくさん見られます。

「6年生を送る会」や「送別球技大会」など、6年生の立派な背中を見ながら、自分たちの意識を高めている5年生です。1ヶ月後には、いよいよ最上級生になります。開一小の顔として、様々な場面でリーダーとして活躍できるよう、指導していきます。

## 卒業に向けて

6年 担任一同

子供たちにとって、開一小で過ごす最後の1ヶ月となります。卒業を意識しながら行事・活動に取り組むことができるよう、各行事で実行委員を立ち上げ、活動を進めてきました。学級では、卒業へのカウントダウンカレンダーを作り、クラスで過ごす一日一日を大切にしています。

3月に入ると、6年生を送る会・巣立ちの会・修了式、卒業式と、大きな行事が待っています。

一人一人が責任と自覚をもって、最後まで「一生懸命取り組む」、「全員で協力する」ことを心に留めて、活動してほしいと願っています。そして、25日には立派な姿で巣立っていく121名を送り出したいと思えます。6年間の集大成とした充実した1ヶ月となるよう指導していきます。

